

会 議 記 録			
会議の名称	京都スタジアム検討特別委員会		会議場所 全員協議会室 担当職員 加藤 太郎
日 時	令和4年12月14日（水曜日）		開 議 午後1時55分 閉 議 午後2時20分
出席委員	◎木曾 ○大塚 長澤 三上 富谷 浅田 平本 赤坂 松山 小川 奥野		
執行機関 出席者			
事務局 出席者	井上事務局長、加藤副課長兼議事調査係長		
傍 聴	可	市民0名	報道関係者0名 議員0名（－）

会 議 の 概 要

13:55

1 開 議

[木曾委員長 開議]

[事務局副課長兼議事調査係長 日程説明等]

<事務局副課長兼議事調査係長>

前回の会議で協議された「京都スタジアム内クライミング施設の安全管理に係る要望」については、正副委員長で要望内容を整理され、11月16日付けで京都府文化スポーツ部長宛てに発出（11月18日持参）している。委員の皆さんには、要望書の写しを事前に配付し確認いただいた。なお、その後に生涯学習部生涯スポーツ課から、京都府において不備の改善を図る改修工事を実施される旨の報告があったことをお伝えさせていただく。

2 案 件

(1) 委員長報告について

[木曾委員長 委員長報告（案）朗読]

<木曾委員長>

意見等はないか。

<三上委員>

本委員会から京都府へ提出した要望書を確認した。この件については、私も実際に現場確認し聞き取りをして携わっているが、京都府山岳連盟が要望された全ての問題点について、京都府は改修等をされるのか。

<事務局長>

新聞記事では、そのような改修等を令和5年3月末までにされるとのことであった。

<三上委員>

分かった。

<木曾委員長>

京都府には改善に向けて対応いただいております、当委員会から要望書を提出してよかったと思う。ほかに意見がなければ、この内容のとおり決定してよいか。

—全員了—

<木曾委員長>

それではこの内容で決定する。最終の字句等の整理は、正副委員長に一任願う。

3 その他

<木曾委員長>

本委員会で今期4年間にわたって大変活発な議論をいただき、最後の締めくくりとして委員長報告させていただくことは感無量の思いであるが、スタジアムに関する課題が完全に解決できた訳ではなく、18期においても所管の委員会等で引き続きしっかりと審査していただくよう、よろしく願いしたい。これからも市民への説明責任を果たすべく、公明正大に審査を進めていくことが非常に重要であると思っている。これまでにいただいた委員の皆さんの御協力と、本日ここには居られないが、京都府の担当部や本市の執行機関の皆さんに御尽力をいただき、また、多くの関係者の方々にも委員会に出席いただく中で審議できたことに、心から感謝申し上げます、最後の挨拶とさせていただきます。

散会 14:20